

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



GSC022-03

会場:301A

時間:5月23日 09:00-09:15

オーロラ3Dプロジェクトと全国オーロラ講演会2010 Aurora3D Project and Aurora Talk Show 2010

片岡 龍峰^{1*}, 三好由純², 藤原均³

Ryuhō Kataoka^{1*}, Yoshizumi Miyoshi², Hitoshi Fujiwara³

¹ 東京工業大学, ² 名古屋大学, ³ 東北大学

¹Tokyo Tech, ²Nagoya Univ, ³Tohoku Univ

「オーロラ3Dプロジェクト」では、放送文化基金とニコンの援助を受けて、アラスカでオーロラの3D撮影を行い、科学技術館シンラドーム科学ライブショー「ユニバース」の一環として3Dオーロラの上映を行ってきた。ウェブサイト (<http://www.aurora3d.jp/>) を製作し、インターネット(ブログやツイッター)を介して教材の配布とイベントの告知を行うとともに、得られたオーロラ映像を用いて2010年12月には全国13か所で「全国オーロラ講演会2010」を開催した。全国オーロラ講演会は今回初の試みだったが、地球電磁気地球惑星圏学会の後援を受け、主催者・関係者の方々と当学会の若手研究者を中心とした講演者の努力で、太陽から惑星まで様々なテーマについて、それぞれの地域や大学の特色ある講演会が開催され、小学生から大人まで幅広い参加者の満足度は高く、バージョンアップしてぜひまた来年も、という声が非常に数多く集まった。今後も、地元の科学館・天文台やサイエンスカフェ等とのつながりを継続発展し、オーロラ関連科学の最先端に触れるイベントを時折開催する意義は大きい。本講演では、これらの経験で得た反省点などをまとめて報告する。昨年の成功を受け、今年の12月には、この企画に賛同し協力して頂ける方々とともに、開催規模と宣伝手法を一段階レベルアップすることで、「全国オーロラ講演会2011」を盛り上げたいと考えている。オーロラ講演会事務局への参加や支援・アドバイスなど、多くの意見を集めたい。

キーワード: オーロラ, サイエンスカフェ, プラネタリウム

Keywords: aurora, science cafe, planetarium